

企画展示

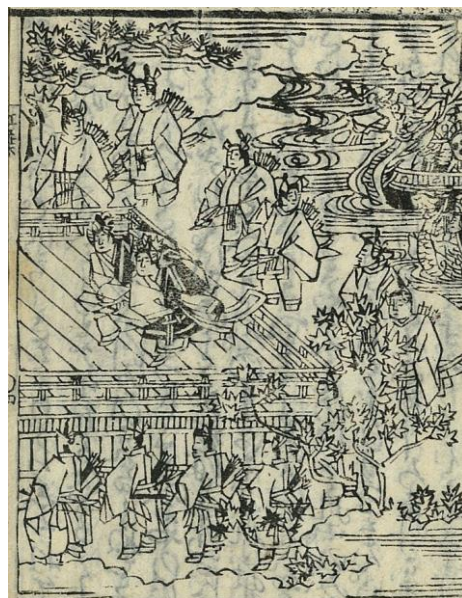
9月 [展示おすすめ図書企画]

テーマ：『源氏物語』を読んでもみませんか。

当館が所蔵している木版画『源氏物語五十四帖』(作:海老名正夫^{えびなまさお})などを展示します。



朝顔の巻



紅葉賀の巻

『絵入源氏物語』(駒澤大図書館所蔵)

わが国では、古くから物語を絵に描いて鑑賞するということが行われてきました。『源氏物語』については、12世紀初頭に制作された「源氏物語絵巻」が、現存する最古の作品として知られています。絵と物語は関係の深いものであったようです。

今回展示する版画の作者・海老名正夫(1913~1980)は、京都生まれの日本画家です。氏の制作による木版画『源氏物語五十四帖』(内外タイムス社、1956)は、『源氏物語』の巻々の代表的な場面を題材にしたものです。美しい絵柄を楽しんでいただき、『源氏物語』に興味を持っていただけましたら幸いです。

※ 当日はカラーの木版画その他を展示します。

展示期間:平成24年9月19日(水)~28日(金)

場 所:図書館1階展示コーナー

今回の展示に際しましては、総合教育研究部鈴木裕子教授にご協力をいただきました。記して厚くお礼申し上げます。

駒澤大学図書館